

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		14-	2
事業名	水道事業会計		会計	款	項
			特会		
施策	4	快適なまち	課名	上下水道課	
	4-2	良好な生活環境のまちをつくる	係名	工務係	
	4-2-2	上下水道の整備			
主要施策	⑤経営安定化の推進				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	上水道施設	目的 (対象がどのような状態になっているか)	上水道の安定供給のため、水道施設更新計画及び経営戦略に則り、事業を着実に推進し、経営効率化や収入確保対策を行い経営基盤の安定化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原水及び浄水費</li> <li>・水源地等施設の動力費、点検委託料、修繕費等に係る費用</li> <li>・配水及び給水費</li> <li>・公道漏水等修繕費、検針人賃金等配水及び給水に係る費用</li> <li>・総係費</li> <li>・4名分人件費、電話料金等通信運搬費等に係る費用</li> <li>・減価償却費</li> <li>・有形固定資産等の減価償却費</li> <li>・その他</li> <li>・固定資産除却費、貯蔵品減耗費、その他営業費用、企業債利息</li> <li>・水道拡張費</li> <li>・新低区配水池築造工事、その他施設更新工事</li> <li>・企業債償還金</li> <li>・企業債元金償還金</li> </ul>			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年(目標)		
	1	指標なし	※事業が多岐に亘り、事業費でしか指標を設定できず、また、							
	2		年度により事業費が増減する可能性があるため							
	3									
	4									
	5									
			平成29年度(決算)		平成30年度(決算)		平成31年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B			357,077		598,290		990,228			
財源内訳	直接事業費 A		322,804		567,327		955,166			
	うち一般財源		700		14,352		125,700			
人件費(千円) B			34,273		30,963		35,062			
内訳	一般職員(人・千円)		4	34,273	4	30,963	4	35,062		
	臨時職員(人・千円)		0	0	0	0	0	0		

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	C 民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	C 削減の余地が大きい
総合評価	VI 縮小(改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	水道料金は、今後も人口減少など水需要が低下する一方、老朽化施設の更新、災害対策、環境への配慮等様々な課題を抱え計画との乖離を検証しつつ持続可能な経営を構築する必要がある。
②H30年度に実施した取り組み	料金改定における議会説明及び条例改正の準備を行った。(R1.6議会議決R2.4施行)	④今後の改善計画	水道法改正に則り施設の適正な点検、修繕、施設台帳の構築を行い状態監視保全に勤めその結果を踏まえアセットマネジメントの見直しを行う。